

提出期限：令和7年3月21日(金)

令和 7年 3月 23日

山形大学「つなぐちから。」 社会共創活動推進プロジェクト
実施報告書

報告者名	石黒志保	
団体名および構成員 ※団体で活動を行った場合のみ記載 (欄が足りない場合は行を追加して記入してください。)	団体名	
	氏名	所属
	石黒志保	山形大学 人文社会科学部 (エクステンション推進サービス本部) 講師
	迎田浩昭	長井市立図書館館長
	後藤拓朗	一般財団法人文教の杜ながい事務局長
	新野弘明	長井市地域づくり推進課長
	渋谷和志	長井市観光文化交流課課長
	山内陽子	長井市地域づくり推進課補佐
活動名	長井の歴史発見プログラム2024	
連携して活動を行った プラットフォーム加盟機関名	長井市	
活動報告	《活動内容》 昨年度、同プロジェクトで企画した「舟運のまち・長井」に引き続き、長井市遊びと学びの交流施設くると・長井市立図書館にて地域史料の展示を行った。今回も、長井市の地域史料を収蔵している文教の杜ながい（管理者；長井市）と協力・連携し、同館所蔵の江戸時代の俳諧資料を使い、長井市立図書館企画展「長井の俳人たち」を企画した。 展示名：「長井の俳人たち」 会期：2025年2月22日（金）～3月20日（木・祝）開催日数25日間 会場：長井市遊びと学びの交流施設くると・長井市立図書館カウンター前 地域史料3点「江戸後期置賜俳人短冊帖」、川崎荷笠編「月の首途」、文台の展示とともに、長井市立図書館所蔵の、俳諧関係資料も同館の司書が選定し、利用者の閲覧に供した。 《実施した効果》 ・展示の見学者数 374名（目視にてカウント） ・アンケート集計 4名（40代2名、50代2名） 《感想》長井と俳人たちについて勉強になったし、俳人たちをもっと知りたいと思いました。/とても興味深く拝見しました。/江戸時代にここ長井にも俳諧を詠む俳人がいたことに驚きます。それだけこの地域が文芸のまちとして安定した時代とわかりました。/長井の公園の中には句碑も多く残されていて古くから長井に住む人々にも俳句が親しまれていたことがわかります。 ・上記の見学者数やアンケート結果、また図書館職員からの感想から、図書館内で地域史料を展示することは、普段はあまり目にしない資料を間近に気軽に見ていただけたのではないと思われる。また、2025年2月から「長井市デジタルアーカイブ」が稼働し、インターネットを通じて閲覧できるデジタル画像と、実際に地域史料の現物を公共図書館などの多くの地域の人に見てもらえる場所で展示する、双方向からのアプローチが今後も不可欠であるとの効果を確認することができた。	

(裏面あり)

実施スケジュール	《スケジュール》 2024年9月 展示スケジュール確認 2024年12月 展示資料3点選出 2025年1月 資料借用依頼～展示原稿作成 2025年2月 ポスター作成 2025年2月21日（木）展示準備 2025年2月22日（金）～3月20日（木・祝）：展示期間 於長井市立図書館 2025年3月21日（金）展示撤収・資料返却					
支援金の用途報告	合計 99,899円					
	(内訳)	(品名・使途 他)	(数)	×	(単価)	= (金額)
	展示ケース飛散フィルム貼付作業		1	×	74,800	= 74,800円
	展示用品	スタンドフレーム等	1	×	20,898	= 20,898円
	事務用品	カッターマット・マジック	1	×	4,199	= 4,199円
	*支援金の用途「展示ケース飛散フィルム添付作業」は、公共図書館との立地柄、子どもが多く来場し、ガラスの展示ケースだと事故が起きたときの危険性が高かったため、ガラスの飛散が抑えられるフィルム添付に多く使わせていただきました。ありがとうございました。					
次年度の計画について	2023年度は資料を展示する展示ケースがなかったため、利用できそうなケースの修繕を行い、2024年度はそのガラスケースに飛散防止フィルムを添付した。来年度以降もこの展示ケースを使用し、長井市が所蔵する地域史料の展示を同場所で行う予定である。					
本事業へのご意見・要望	2カ年にわたり、支援いただきありがとうございました。来年度からは長井市・文教の杜ながい・長井市立図書館と、石黒研究室で予算をかけずに自走できる取り組みにしていきたいと思っています。					
活動に関するHPや情報がありましたら、URLの添付をお願いいたします。						

Ⅰ この報告書はA4版表裏1枚以内で作成の上、メールに添付して提出してください。

問い合わせ先：山形大学総務部総務課社会共創推進事務室
TEL：023-628-4615 MAIL：yu-shakaikyouyou@jm.kj.yamagata-u.ac.jp